

特定非営利活動法人 地域福祉ネットワークいわき 平成25年度通常総会

平成25年5月29日に平成25年度通常総会を開催し、平成24年度の重点取組事項などについて報告しました。
【平成24年度事業報告内容】(抜粋)

被災高齢者に対する支援

「仮設等住宅入居高齢者見守り事業」にて、見守り訪問員が安否と心身・生活の変化を確認に訪問(対象世帯1404件、述べ訪問件数16300件)。

地区保健福祉センターや社会福祉協議会と連携し情報共有を行い、適切な支援につなげられるような体制を取った。



地域ケア会議の開催

震災後の振り返りを経て、地域における具体的な支援の体制をどのようにするかなど、多様な切り口での会議を市内各地で開催。全41回に述べ1101人の方が参加された。

またその地域ケア会議を経て見守りネットワークの立ち上げにつながった地域が4か所あった(「小川町江田、好間町上好間、内郷宮、内郷御台境」の4地区)。

指定介護予防支援事業・二次予防対象者把握事業・権利擁護事業 など

- 要支援認定を持つ方への介護予防サービス計画書作成件数..... 7,285件
- 二次予防事業誘導のための基本チェックリスト実施数..... 2,169件
- 二次予防事業に誘導しプログラムに参加された数..... 666件
- 包括支援センターの窓口や訪問先での相談対応延べ件数..... 3,452件
- 虐待に関する相談対応件数..... 89件
- 成年後見に関する相談件数..... 89件

平成25年度は、「多職種協働による地域包括支援ネットワークの検証と構築」「地域ケア会議の推進及び関係機関・団体との連携強化」などを重点目標とし、引き続き行政と連携しながら第6次高齢者保健福祉計画等に基づく施策の推進に努めてまいります。



各地域包括センターのお問い合わせ 介護に関する悩みや心配ごと、健康や福祉、生活に関することをお気軽にご相談ください。

平地域包括支援センター
住所：平字梅本 21(市役所本庁内)
TEL：0246-22-1174

小名浜地域包括支援センター
住所：小名浜花畑町 34-2(小名浜支所仮設分庁舎内)
TEL：0246-53-4760

勿来・田地域包括支援センター
住所：錦町大島 1(勿来支所内)
TEL：0246-63-2140

常磐・遠野地域包括支援センター
住所：常磐湯本町吹谷 76(常磐支所内)
TEL：0246-43-2151

内郷・好間・三和地域包括支援センター
住所：内郷高坂町四方木田 191(総合保健福祉センター内)
TEL：0246-27-8660

四倉・久之浜大久地域包括支援センター
住所：四倉町字西四丁目 11-3(四倉支所内)
TEL：0246-32-2115

小川・川前地域包括支援センター
住所：小川町高萩字下川原 15(小川支所内)
TEL：0246-83-1411

おかげさまで、『結い 第9号』を無事に発行することができました。今年度は、7名の新しい職員を迎え、気持ちも新たに頑張っています。今回、ご紹介した業務の他にも様々な業務を通じて、地域に立脚した生活が続けられるように、皆様と一緒に地域について考えていきたいと思っております。お近くの地域包括支援センターにお気軽にご相談ください。

編集後記

会員募集

特定非営利活動法人 地域福祉ネットワークいわきでは会員を募集しております。地域福祉に対するご意見、ご提案等をお寄せ下さい。

種別	対象
正会員	法人の目的に賛同し、運営に参画する個人及び団体
賛助会員	法人の目的に賛同し、協力又は援助する個人及び団体
協力会員	法人の目的に賛同し、各種活動に協力する個人及び団体

■お問い合わせ/ 特定非営利活動法人 地域福祉ネットワークいわき
〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3(いわき市社会福祉センター3階)
TEL0246-68-7612 (事務局まで)

平成25年7月1日

2013
第9号
7月

発行：NPO法人 地域福祉ネットワークいわき
編集：NPO法人 地域福祉ネットワークいわき広報委員会
〒970-8026
福島県いわき市平字菱川町1番地の3(いわき市社会福祉センター3階)
TEL.0246-68-7612 FAX.0246-21-7618
E-mail:yui@npo-fukushinetiwaki.com
URL:http://npo-fukushinetiwaki.com/

結い

NPO法人地域福祉ネットワークいわき

あなたを包む優しい光になりたい・・・

「NPO法人地域福祉ネットワークいわき」は、高齢者や障がい者をはじめとした誰もが自らの意志により、どこでどのように暮らすか(暮らしたいか)を決め、実践することのできる地域社会の実現を目指していきます。私たちの組織は平成19年よりいわき市の地域包括支援センター業務を運営しております。

平成24年度地域包括支援センター活動報告

平成24年度は地域包括支援センターの適正運営に全力を上げ、以下の5点を重点取組事項として活動しました

- 1 震災後の地域高齢者の実態把握と地域ネットワークの再検証**
 - (1) 一時提供住宅入居者や津波被災地区に残って住んでいる方への定期訪問と状況確認
 - (2) 民生児童委員・行政嘱託員などの地域関係者、被災者支援のボランティア団体、金融機関等とのネットワーク構築に向けた活動
 - (3) 介護保険事業所間のネットワーク、医療との連携に向けた交流会の開催 など
- 2 広報・啓発活動の充実**
 - (1) 「結い」の配布先を事業所向けから住民向けの内容とし、発行部数増と住民の目に触れやすい所への配布
 - (2) 地域活動・行事・イベントへの参加を通じた地域包括支援センターのPR
 - (3) ホームページによる各センター活動のPRなど
- 3 関係機関・団体との連携強化**
 - (1) 地区保健福祉センター、民生児童委員協議会、社会福祉協議会、介護保険事業所等との実務を通じた連携
 - (2) 地域課題の発見や共有のための「地域ケア会議」を関係機関とともに開催(詳細は裏面に記載) など
- 4 業務の平準化・専門性の向上**
 - (1) 各種専門職会議による、業務遂行のための資質向上に向けた協議
 - (2) 法人主催研修の受講、外部研修受講とその伝達研修の実施 など
- 5 評価のしくみづくり**
 - (1) 各センター内におけるチーム制での、業務遂行に対する評価
 - (2) 理事による管理者への業務体制および事業計画進捗状況等のヒアリング など

地域包括支援センターの業務

今回は「介護予防ケアマネジメント業務」についてご紹介します。

皆様の地域には「最近、足腰が弱くなってきた」「歯が弱くなって、食事が進まない」など悩んでいる方はいらっしゃいませんか？年齢とともにあらわれる心身の老化を、そのままにしておくと、筋力や意欲を低下させ、やがて寝たきりや認知症を招くことにつながります。しかし、日常生活の過ごし方を工夫することで、心身の機能を改善し自分でできることの範囲を広げていくことができます。この取り組みが「介護予防」です。

1 基本のチェックリストの実施

いわき市では65歳以上の方を対象に基本チェックリストを実施し、危険な老化のサインがみられた方を対象に介護予防教室を実施しております。

「地域包括支援センター」は、該当された方々を介護予防教室へお誘いしたり、介護予防のための計画書を作成するなど、一連の「介護予防ケアマネジメント業務」を行っております。

「危険な老化のサイン(生活機能の低下)」を確認するためのチェックリスト(抜粋)



質問項目	回答 (いずれかに○を お付けください)	
バスや電車で1人で外出していますか	はい	いいえ
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	はい	いいえ
転倒に対する不安は大きいですか	はい	いいえ
6ヶ月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか	はい	いいえ
口の渇きが気になりますか	はい	いいえ
週に1回以上は外出していますか	はい	いいえ
周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	はい	いいえ
(ここ2週間)これまで楽しんでやれたことが楽しめなくなった	はい	いいえ



2 介護予防教室への参加

★送迎も利用できます。

転倒骨折予防教室

運動を中心とした教室です

★1コース 週1回の参加を12回(大よそ3ヶ月)

参加者の声

体が弱ってきたように感じ、教室の参加を希望しました。教室に参加したら、体が元気になり、活力が戻ってきたように感じます。運動の効果だけでなく、参加者との交流により心も元気になりました。



お口と栄養バイタルアップ教室

お口の健康と低栄養予防について学べる教室です

★1コース 4回の参加(大よそ2~3ヶ月)

参加者の声

いままで以上に、栄養バランスに注意して献立を考えるようになりました。歯科衛生士から、舌ブラシを紹介され、すぐに購入して使っています。



元気はつらつ教室

上記2つの教室を合わせた内容です

★1コース 週1回の参加を12回(大よそ3ヶ月)

参加者の声

この教室に参加し、普段動かさない所を意識して動かすようになりました。また、1度の教室で、栄養に関する様々な情報も聞くことが出来たのでとても良かったです。



訪問型プログラム

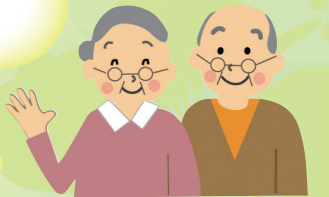
通うことが難しい方には訪問型プログラムもあります。

- 「すこやか訪問支援」～心の元気を目指して～
- 「栄養訪問相談」～しっかり、美味しく、食べることを目指して～
- 「口腔ケア訪問相談」～お口の機能の向上と健康を目指して～

3 教室終了後

教室で学んだ内容を自宅でも継続し、いつまでもいきいきとした生活を送りましょう。

教室は終わったけれど…
「運動を継続したい」
「みんなと交流したい」



地域の自主グループをご案内します

体操の講師をご紹介したり健康に関する講話を行うなど、地域での活動を応援しています。詳細は裏面の各地域包括支援センターまでお問い合わせ下さい。

